

梨の生育調査 生育・肥大順調

三重・JA伊勢

【三重・伊勢】JA伊勢梨部会は2日間にわたって、伊勢市と玉城町で梨の肥大調査を行った。調査では、JAと県中央農業改良普及センターの担当者が、梨園地8カ所を回

果実の直径を測定するJAの担当者



り、生育状況を確認。ノギスを使って果実の直径を測定した。

今年産は、天候に恵

まれて生育は順調だ。JAの担当者は「6月の適度な降雨で、肥大は順調に進んでいる。好天が続けば、糖度は高くなる。生産者には、収穫に向け、引き続き管理を続けてもらいたい」と話した。

JA管内では部会員17人が約6畝で「幸水」などを栽培する。